

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
アプリ児童デイサービス大崎		2026 年 1 月 17 日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10				
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10		適切です。		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	5	階段の上り下りが難しい方がいらっしやいます。 (職員と一緒に対応しております。)		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	10		絵カードによる誘導や、トイレ・手洗い場の構造化などをしており、ご利用者様がわかりやすい環境になっております。		
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10			STレッスンをするスペースがあるが、もう少し隔離できるスペースがあってもよい。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	5	会議は毎月開催しているが、パートさんは全員参加できていない。		
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10		評価後、職員全体で話し合う機会を設けております。		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10			正社員とパートの情報を共有する時間が足りないので、書面やSNSを使い、積極的に情報共有をしています。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	10		評価後に職員全体で話し合う機会を設けております。		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	10				
適切な支	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10		HUGシステムやブログを使い公表しております。		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10		個別支援計画更新時に各ご利用者様に対して支援検討会議を実施しております。		
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10		個別支援計画更新時に各ご利用者様に対して支援検討会議を実施しております。		
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10				
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10				
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	2		地域連携という点で、まだ追加ができる項目がある。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10		チームで話し合いを立案しております。		

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10		2か月に1度、内容を変更しております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ て放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか 。	8	2		内容を理解できていない方もいると思う ので、周知します。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支 援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を 行っているか。	10		毎日朝礼時にお伝えします。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた 支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10			振り返りができていない日もあるので、 話し合いの時間を増やします。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改 善につなげているか。	10			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見 直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複 数組み合わせさせて支援を行っているか。	10		行っております	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自 己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	10		行っております	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会 議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10		児発管または該当する児童の担当職員が 参加しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保 育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えている か。	10		体制を整えております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下 校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時 の連絡）を適切に行っているか。	9	1	HUGシステムを使い、学校、保護者様と の情報共有ができやすい環境にしてい ます。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発 達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	1		対象が高学年のご利用者様が多いので、 対象者が少ないです。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事 業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供す る等しているか。	10		該当する相談支援専門員に情報を提供し ております。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じて スーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	4		社員の外部研修がありますが、全体で 共有できておりません。 共有できるように工夫してまいります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活 動する機会があるか。		10		他地域とも今後交流する機会を作って いきたいです。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	10		参加しております。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状 況や課題について共通理解を持っているか。	10			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プ ログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる 研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	8		今後は年間の研修計画に取り入れていき ます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明 を行っているか。	10			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者 の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえ て、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10		面談時に意向をきいております。	

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	10		面談時に説明しております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10		面談時に説明しております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	10		年2回、保護者様との交流会を設けております。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	2	マニュアルがあり、迅速に対応しております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	10		HUGシステムやブログを使い公表しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		10		今後は地域の方々を巻き込んだお祭り等を開催していきたいと思っております。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	1		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	10		確認しております。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10		対応しております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	2	毎月安全計画の項目リストがあり、それに応じてチェックしております。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	3		契約時にしかご説明していないので、毎年10月に再度、説明します。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10		法人全体で、ヒヤリハット・インシデントを共有しております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10		適宜行っております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	10		記載しております。		